

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-201228

(43)Date of publication of application : 18.07.2000

(51)Int.Cl.

H04M 3/42
G06F 17/00
H04B 7/26
H04Q 7/38
H04M 1/2745
H04M 3/44
H04M 3/487
H04M 11/00

(21)Application number : 2000-050757

(71)Applicant : NOTOMI AKITOSHI

(22)Date of filing : 28.02.2000

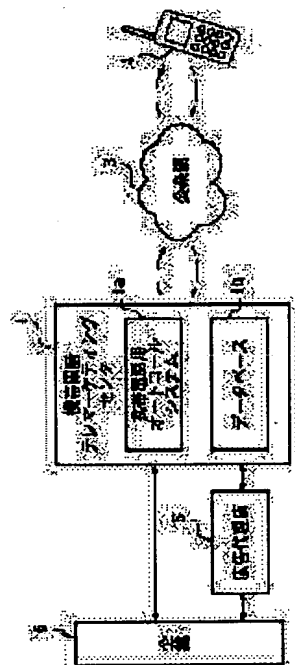
(72)Inventor : NOTOMI AKITOSHI

(54) TELEMARKETING SYSTEM FOR PORTABLE INFORMATION TERMINAL

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a telemarketing system for portable information terminal, which can surely execute telemarketing for a specified customer.

SOLUTION: A portable telephone telemarketing center 1 registers information on a customer desiring the distribution of product guide information, a telephone number, a name, a sex, an age, a living address, a hobby and a taste, for example. When the transmission of product guide information and questionnaire investigation are requested to the customers through an advertising agent 5 or directly from a company 6 if necessary, the pertinent customer is selected from the data base 1b. Individual explanation by an operator, the distribution and the questionnaire investigation of product guide information are executed to a portable telephone set 4 which the selected customer has.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

28.02.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開 2000-201228

(P 2000-201228A)

(43) 公開日 平成12年7月18日 (2000. 7. 18)

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

テーマコード (参考)

H 0 4 M 3/42

G 0 6 F 17/00

H 0 4 B 7/26

H 0 4 Q 7/38

H 0 4 M 1/2745

1 0 1

H 0 4 M 3/42

H 0 4 B 7/26

H 0 4 M 1/2745

3/44

3/487

Z

1 0 1

審査請求 有 請求項の数 8

O L

公開請求 (全 7 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-50757 (P2000-50757)

(22) 出願日 平成12年2月28日 (2000. 2. 28)

(71) 出願人 500086157

納富 明利

東京都渋谷区東1-16-1-201

(72) 発明者 納富 明利

東京都渋谷区東1-16-1-201

(74) 代理人 100081880

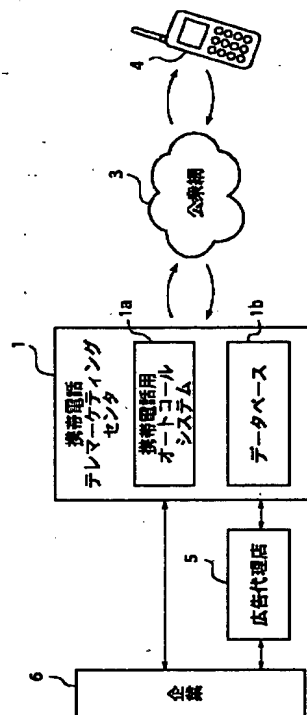
弁理士 渡部 敏彦

(54) 【発明の名称】 携帯情報端末用テレマーケティングシステム

(57) 【要約】

【課題】 特定の顧客に確実にテレマーケティングを行うことができる携帯情報端末用テレマーケティングシステムを提供する。

【解決手段】 携帯電話テレマーケティングセンタ 1 は、データベース 1 b に商品案内情報等の配信を希望する顧客についてその顧客に関する情報、例えば、電話番号、氏名、性別、年齢、居住地域、趣味、嗜好等の情報を登録しておき、必要に応じて広告代理店 5 を介して又は直接企業 6 から特定の顧客層に商品案内情報の伝達やアンケート調査の依頼があったときに、データベース 1 b から該当する顧客を選択して、この選択した顧客に対して該顧客が所有する携帯電話機 4 にオペレータによる個別説明やオートコールにより商品案内情報の配信やアンケート調査を行う。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯情報端末に情報を送信する情報送信手段と、前記携帯情報端末の所有者に関する所有者情報と前記携帯情報端末に送信すべき情報とに基づいて前記情報を送信する携帯情報端末を選択する選択手段とを備え、

前記情報送信手段は、前記選択手段により選択された携帯情報端末に対して前記情報を送信することを特徴とする携帯情報端末用テレマーケティングシステム。

【請求項2】 前記所有者情報を収集する所有者情報収集手段を備えることを特徴とする請求項1記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステム

【請求項3】 前記情報送信手段は、前記選択された携帯情報端末に対して前記情報を送信する際に、当該携帯情報端末からの情報を受信するように構成されていることを特徴とする請求項1又は2記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステム。

【請求項4】 前記情報は、音声、画像及び文字データの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステム。

【請求項5】 前記所有者情報は氏名、年齢、性別、居住地、趣味及び嗜好の少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステム。

【請求項6】 前記所有者情報は、前記携帯情報端末の所有者が1日、1週間又は1ヶ月あたりの前記情報を受信する回数の上限又は時間帯に関する情報を含むことを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステム。

【請求項7】 前記所有者情報は、前記携帯情報端末の所有者の行動予定を含み、前記情報送信手段は前記携帯情報端末の所有者の行動予定の所定期間前より該行動予定及び該行動予定に関連する情報を前記携帯情報端末に送信することを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステム。

【請求項8】 前記所有者情報は前記携帯情報端末の所有者が購入又は予約した商品関連情報を含み、前記情報送信手段は該商品関連情報の履歴を前記携帯情報端末に送信することを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯情報端末の顧客に対しテレマーケティングを行う携帯情報端末用テレマーケティングシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】テレマーケティングとは、電話機、構内交換機、公衆網等の通信装置を用いたマーケティング業務をいい、その導入業者としては、メーカー、銀行、百

貨店、証券、保険、クレジット、旅行代理、自動車販売、新聞社、公告代理店等の企業があり、業務内容としては、通信販売等を含む商品案内、アンケート調査、セールス等がある。なかでも、テレマーケティングの代表的業務としては、商品販売、アンケート調査があり、次のように運用されていた。

【0003】即ち、テレマーケティング運用会社は、商品案内情報等の配信を希望する顧客についてその顧客に関する情報、例えば、電話番号、氏名、性別、年齢、居住地、趣味、嗜好等の情報をデータベースに登録しておき、企業から特定の顧客層に商品案内情報の伝達やアンケート調査の依頼があったときに、テレマーケティング運用会社は、前記データベースから該当する顧客を選別して、この選別した顧客に対して該顧客の電話機を介してオペレータによる個別説明や、事前に録音しておいたメッセージの送信（オートコール）により、商品案内やアンケート調査を行っていた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来は、上記顧客の電話機は一家に1台の据え置き型であるので、上記該当顧客が直接電話口に出るとは限らず、上記該当顧客以外の家族が電話口に出た場合には、オペレータによる呼び出しやオートコールが迷惑がられていた。このため、テレマーケティングの実施を希望する企業であっても、企業イメージを損う恐れがあるため、多くの企業がテレマーケティングの実施を躊躇していた。

【0005】即ち、一家に1台の場合が多い従来の据え置き電話は該当する顧客を確実に電話口に呼べないという点でテレマーケティングには適していなかった。

【0006】本発明は、上記点に着目してなされたものであり、特定の顧客に確実にテレマーケティングを行うことができる携帯情報端末用テレマーケティングシステムを提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1の携帯情報端末用テレマーケティングシステムは、携帯情報端末に情報を送信する情報送信手段と、前記携帯情報端末の所有者に関する所有者情報と前記携帯情報端末に送信すべき情報とに基づいて前記情報を送信する携帯情報端末を選択する選択手段とを備え、前記情報送信手段は、前記選択手段により選択された携帯情報端末に対して前記情報を送信することを特徴とする。

【0008】本発明の構成によれば、情報の送信が選択手段により選択された携帯情報端末に対して行われるので、該当する顧客本人に対して確実にテレマーケティングを行うことができ、しかも、携帯情報端末の通信可能範囲内であれば、該当する顧客のいる場所を問わずに（該顧客が外出移動中であっても）、確実にテレマーケティングを行うことができる。

【0009】請求項2の携帯情報端末用テレマーケティングシステムは、請求項1記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステムにおいて、前記所有者情報を収集する所有者情報収集手段を備えることを特徴とする。

【0010】本発明の構成によれば、所有者情報収集手段が携帯情報端末の所有者に関する所有者情報を収集するので、他者から携帯情報端末の所有者に関する所有者情報を購入する必要がなくなり、また自ら所有者情報を収集するので該所有者情報の正確性が向上し、安価で確実にテレマーケティングを行うことができる。

【0011】請求項3の携帯情報端末用テレマーケティングシステムは、請求項1又は2記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステムにおいて、前記情報送信手段は、前記選択された携帯情報端末に対して前記情報を送信する際に、当該携帯情報端末からの情報を受信するように構成されていることを特徴とする。

【0012】本発明の構成によれば、当該携帯情報端末の所有者に関する情報の更新や該所有者からの商品注文等を受けることができる。

【0013】請求項4の携帯情報端末用テレマーケティングシステムは、請求項1乃至3のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステムにおいて、前記情報は、音声、画像及び文字データの少なくとも1つを含むことを特徴とする。

【0014】本発明の構成によれば、音声、画像又は文字データを送信することにより、該当する顧客に対して情報の内容を的確に訴えることができる。

【0015】請求項5の携帯情報端末用テレマーケティングシステムは、請求項1乃至4のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステムにおいて、前記所有者情報は氏名、年齢、性別、居住地域、趣味及び嗜好の少なくとも1つを含むことを特徴とする。

【0016】本発明の構成によれば、多岐にわたる所有者情報を収集できるので、選択手段が情報を送信する携帯情報端末を選択する際に、より正確に選択することができる。

【0017】請求項6の携帯情報端末用テレマーケティングシステムは、請求項1乃至5のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステムにおいて、前記所有者情報は、前記携帯情報端末の所有者が1日、1週間又は1ヶ月あたりの前記情報を受信する回数の上限又は時間帯に関する情報を含むことを特徴とする。

【0018】本発明の構成によれば、携帯情報端末の所有者の了解の範囲で情報を送信することができ、携帯情報端末の所有者に不快感を与えることを防止することができる。

【0019】請求項7の携帯情報端末用テレマーケティングシステムは、請求項1乃至6のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステムにおいて、前記所有者情報は、前記携帯情報端末の所有者の行動予

定を含み、前記情報送信手段は前記携帯情報端末の所有者の行動予定の所定期間前より該行動予定及び該行動予定に関連する情報を前記携帯情報端末に送信することを特徴とする。

【0020】本発明の構成によれば、携帯情報端末の所有者の行動予定の所定期間前より該行動予定及び該行動予定に関連する情報が携帯情報端末に送信されるので、携帯情報端末の所有者は携帯情報端末用テレマーケティングシステムでスケジュール管理をすることができる。

10 【0021】請求項8の携帯情報端末用テレマーケティングシステムは、請求項1乃至7のいずれか1項記載の携帯情報端末用テレマーケティングシステムにおいて、前記所有者情報は前記携帯情報端末の所有者が購入又は予約した商品関連情報を含み、前記情報送信手段は該商品関連情報の履歴を前記携帯情報端末に送信することを特徴とする。

【0022】本発明の構成によれば、携帯情報端末の所有者の購入又は予約した商品関連情報の履歴が携帯情報端末に送信されるので、携帯情報端末の所有者は携帯情報端末用テレマーケティングシステムで資産管理をすることができる。尚、商品関連情報とは、商品名、商品の個数、金額又は購入（予約）時期等である。

【0023】好ましくは、前記携帯情報端末は、携帯電話機、PHS、モバイルコンピュータ、ウェアラブルコンピュータ、又はインターネットに接続できる若しくは電話機能を備える携帯家電製品を含む。

【0024】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。

30 【0025】図1は本発明の実施の形態に係る携帯情報端末用テレマーケティングシステムの概略構成図である。

【0026】図1において、携帯電話テレマーケティングセンタ1は、携帯電話用オートコールシステム1a及びデータベース1bを備える。携帯電話用オートコールシステム1aは、公衆網3を介して複数の携帯電話機4に接続されている。

40 【0027】携帯電話テレマーケティングセンタ1は、データベース1bに商品案内情報等の配信を希望する顧客についてその顧客に関する情報、例えば、電話番号、氏名、性別、年齢、居住地域、趣味、嗜好等の情報を登録しておき、必要に応じて広告代理店5を介して又は直接企業6から特定の顧客層に商品案内情報の伝達やアンケート調査の依頼があったときに、データベース1bから該当する顧客を選択して、この選択した顧客に対して該顧客が所有する携帯電話機4にオペレータによる個別説明やオートコールにより商品案内情報の配信やアンケート調査を行う。尚、商品案内情報は、スポーツ関係、書籍・CD・音楽関係、旅行・レジャー関係、ビジネス関係、又は投資関係等の無料情報及び有料情報を含む。

【0028】携帯電話機4は、その顧客本人が、通常電源を入れたままで肌身離さず所有するので、携帯電話テレマーケティングセンタ1が商品案内情報の配信やアンケート調査を行う際に、確実に該当顧客に対してテレマーケティングを行うことができる。

【0029】また、携帯電話テレマーケティングセンタ1は、データベース1bの登録顧客を増やす方法として、雑誌等のメディアに掲載した広告に対して、応募してきた顧客であって、その顧客に対する情報、例えば、氏名、年齢、性別、居住地域、趣味、嗜好等の情報をデータベース1bに登録することを承諾した者をデータベース1bに登録する方法や、まず既存の登録顧客に懸賞広告を出し、返答のあった登録顧客から当選者を決め、該当選者に連絡をし、この連絡時から所定時間内（例えば24時間以内）に携帯電話テレマーケティングシステム1に電話をかけてきた該当選者の友人や知人であって、氏名、年齢、性別、居住地域、趣味、嗜好等の情報をデータベース1bに登録することを承諾した者も追加の当選者とし、その後、当選者に景品等を渡す方法がある。尚、データベース1bの登録顧客を増やす方法は他の方法を探ってもよい。

【0030】このように、携帯電話テレマーケティングセンタ1は、自らデータベース1bの登録顧客を増やす場合には、他者から登録顧客の情報を購入する必要がなくなり、また自ら登録顧客の情報を収集するので該登録顧客の情報の正確性が向上し、安価で確実にテレマーケティングを行うことができる。

【0031】尚、携帯電話テレマーケティングセンタ1は、登録顧客のデータベース1bを他者から購入し、登録顧客を増やすこともできる。

【0032】上記のように、特定の顧客に対しテレマーケティングを行う方法には、オペレータによる個別説明による方法とオートコールによる方法とがあるが、以下オートコールによる方法を図2を参照して説明する。

【0033】図2は、携帯電話用オートコールシステム1aを構成するプログラムのフローチャートである。この携帯電話用オートコールシステム1aは、携帯電話機4に対して音声データに加えて画像又は文字データを送信することができる。尚、画像データは静止画像に限らず、動画画像も含むものとする。この結果、音声、画像及び文字データのうち適したタイプのデータを送信することにより、該当する顧客に対してデータの内容を的確に訴えることができる。

【0034】まず、データベース1bより企業6が商品案内情報の配信を希望する特定の登録顧客を選択する（ステップS1）。この選択は、企業6の送信する商品案内情報及び登録顧客の年齢、性別、居住地域、趣味、嗜好等の情報に基づいて行われる。

【0035】選択された登録顧客の携帯電話機4をコールし、商品案内情報を音声、画像又は文字データで送信

する（ステップS2）。

【0036】ステップS2で送信した商品案内情報に対して登録顧客からより詳細な商品案内情報を求める回答があったか否かを判別し（ステップS3）、登録顧客からより詳細な商品案内情報を求める回答がなかった場合には、ステップS2に戻る一方、登録顧客からより詳細な商品案内情報を求める回答があった場合には、このより詳細な商品案内情報を音声、画像又は文字データで送信する（ステップS4）。

10 【0037】次に、ステップS2で送信した商品案内情報の再度の送信を求める回答があったか否かを判別し（ステップS5）、再度の送信を求める回答があった場合には、ステップS2に戻る一方、再度の送信を求める回答がなかった場合には、「ショッピング」、「サービス」、「登録データ修正」の項目のうち、いずれかの選択を求める音声、画像又は文字データを送信する（ステップS6）。

20 【0038】次に、「ショッピング」、「サービス」、「登録データ修正」の項目のいずれかが選択されたか否かを判別する（ステップS7）。これらの項目のいずれかが選択された場合には、選択された項目に応じた情報を携帯電話機4に送信する（ステップS8）。ここで、「ショッピング」を選択した場合には、当該登録顧客は、予めデータベース1bに登録しておいた暗証番号を音声又は文字データで入力した後、購入対象商品名、購入個数、氏名、住所、クレジット番号、金額等を携帯電話機4において音声又は文字データで入力することができる。尚、購入対象商品には、例えば、ミュージックデータ等の有料情報も含み、電子マネーでの支払いも可能とする。上記「ショッピング」の項目は、料金の振込、チケットの予約等も含まれる。

30 【0039】「サービス」を選択した場合には、当該登録顧客は、アンケートの回答、懸賞の応募、検索対象情報等を携帯電話機4において音声又は文字データで入力することができる。検索対象情報を入力した場合には、検索結果を携帯電話機4で受信することができる。「登録データ修正」を選択した場合には、携帯電話機4において携帯電話用オートコールシステム1aのデータベース1bの内容を音声又は文字データで修正することができる。尚、登録顧客は、1日、1週間又は1ヶ月に受信する商品案内情報の回数の上限と時間帯とを上記データベース1bに登録することができ、携帯電話用オートコールシステム1aはこの登録された条件以外で商品案内情報を送信しない。これにより、登録顧客に不快感を与えることがなくなるという効果を奏する。

40 【0040】また、登録顧客は、ある特別日及びその内容（例えば、該登録顧客の家族の誕生日等）を上記データベース1bに登録することができ、携帯電話用オートコールシステム1aはこの登録された特別日より所定期間前（例えば、1ヶ月前）より特別日の内容に関連する

情報（例えば、誕生日プレゼント等）を該当登録顧客の携帯電話機4に送信する。さらに、登録顧客は、自身の行動予定等を上記データベース1bに登録することができ、携帯電話用オートコールシステム1aはこの登録された行動予定の所定期間前（例えば、1週間前）より該行動予定の内容及び該行動予定に関連する情報（例えば、格安航空チケット情報等）を該当登録顧客の携帯電話機4に送信する。これにより、登録顧客は携帯電話用オートコールシステム1aでスケジュール管理をすることができる。

【0041】さらに、登録顧客は、購入又は予約した商品名、商品の個数、金額又は購入（予約）時期等の履歴を定期的に携帯電話機4に送信することを上記データベース1bに登録することができ、携帯電話用オートコールシステム1aはこれらに相当する情報を該当登録顧客の携帯電話機4に送信する。尚、登録顧客は、携帯電話用オートコールシステム1aに直接コールし、購入又は予約した商品名及び金額等の履歴を受信することもできる。これにより、登録顧客は携帯電話用オートコールシステム1aで資産管理をすることができる。

【0042】上記ステップS8で送信した情報に対しての回答、即ち、上述した購入対象商品名等の回答、アンケートの回答、懸賞の応募回答等を受信した後（ステップS9）、ステップS2に戻り、再度、商品案内情報を音声、画像又は文字データで送信する。ステップS9で受信した登録顧客からの回答は、上記データベース1bに登録されて更新され、この更新されたデータベース1bが次回からの該当登録顧客への送信時に適用される。

【0043】尚、上述したプログラムでは、商品案内情報を音声、画像又は文字データで送信し続けるが、登録顧客が携帯電話機4の切断ボタンを押下することにより、いつでも受信状態又は受話状態を解くことができる。また、登録顧客は能動的に携帯電話2から携帯電話用オートコールシステム1aにコールし、商品案内情報を受信することができる。

【0044】上述したように、本発明の実施の形態によれば、情報の送信が選択された携帯電話機4に対して行われるので、該当する顧客本人に対して確実にテレマーケティングを行うことができ、しかも、携帯電話機4の通信可能範囲内であれば、該当する顧客のいる場所を問わずに（該顧客が外出移動中であっても）、確実にテレマーケティングを行うことができる。

【0045】また、上記実施の形態において、登録顧客が本携帯電話テレマーケティングセンタ1を介して商品等を購入した場合には、商品等の金額に応じてポイントを与え、所定ポイント以上貯まった場合には、景品を渡したり、次回商品購入時に割引をするようにしてもよい。

【0046】尚、携帯電話マーケティングシステム1は携帯電話用オートコールシステム1aだけでなく、あら

ゆるマーケティングに対応させるべく、インターネットプロバイダーをそなえていてもよい。

【0047】本発明の実施の形態においては、携帯情報端末として携帯電話機4を使用したか、これに限らず、PHS、モバイルコンピュータその他のウェアラブルコンピュータ（外出等のときに身につけることができるコンピュータ）、インターネットに接続できるか又は電話機能を備える携帯家電製品等であってもよい。

【0048】また、本発明の実施の形態においては、テレマーケティングセンタ1の業務を登録顧客への商品案内情報の配信としたが、この業務は、アンケート調査、セールスであってもよい。この場合、テレマーケティングセンタ1は、夫々に適した音声、画像又は文字データを登録顧客の携帯電話機4に配信する。

【0049】さらに、本発明の実施の形態において、携帯電話用オートコールシステム1aは、携帯電話機4の電源が切断されている場合にも、電子メールで商品案内情報を送信することもできる。

【0050】

【発明の効果】請求項1の携帯情報端末用マーケティングシステムによれば、情報の送信が選択手段により選択された携帯情報端末に対して行われるので、該当する顧客本人に対して確実にテレマーケティングを行うことができ、しかも、携帯情報端末の通信可能範囲内であれば、該当する顧客のいる場所を問わずに（該顧客が外出移動中であっても）、確実にテレマーケティングを行うことができる。

【0051】請求項2の携帯情報端末用テレマーケティングシステムによれば、所有者情報収集手段が携帯情報端末の所有者に関する所有者情報を収集するので、他者から携帯情報端末の所有者に関する所有者情報を購入する必要がなくなり、また自ら所有者情報を収集するので該所有者情報の正確性が向上し、安価で確実にテレマーケティングを行うことができる。

【0052】請求項3の携帯情報端末用テレマーケティングシステムによれば、情報送信手段は、選択された携帯情報端末に対して情報を送信する際に、携帯情報端末からの情報を受信するように構成されているので、当該携帯情報端末の所有者に関する情報の更新や該所有者からの商品注文等を受けることができる。

【0053】請求項4の携帯情報端末用テレマーケティングシステムによれば、情報は、音声、画像及び文字データの少なくとも1つを含むので、音声、画像又は文字データを送信することにより、該当する顧客に対して情報の内容を的確に訴えることができる。

【0054】請求項5の携帯情報端末用テレマーケティングシステムによれば、所有者情報は氏名、年齢、性別、居住地域、趣味及び嗜好の少なくとも1つを含むので、多岐にわたる所有者情報を収集できるので、選択手段が情報を送信する携帯情報端末を選択する際に、より

正確に選択することができる。

【0055】請求項6の携帯情報端末用テレマーケティングシステムによれば、所有者情報は、携帯情報端末の所有者が1日、1週間又は1ヶ月あたりの情報を受信する回数の上限又は時間帯に関する情報を含むので、携帯情報端末の所有者の了解の範囲で情報を送信することができ、携帯情報端末の所有者に不快感を与えることを防止することができる。

【0056】請求項7の携帯情報端末用テレマーケティングシステムによれば、所有者情報は、携帯情報端末の所有者の行動予定を含み、情報送信手段は携帯情報端末の所有者の行動予定の所定期間前より該行動予定及び該行動予定に関連する情報を携帯情報端末に送信するので、携帯情報端末の所有者は携帯情報端末用テレマーケティングシステムでスケジュール管理をすることができる。

【0057】請求項8の携帯情報端末用テレマーケティングシステムによれば、所有者情報は携帯情報端末の所

有者が購入又は予約した商品関連情報を含み、情報送信手段は該商品関連情報の履歴を携帯情報端末に送信するので、携帯情報端末の所有者は携帯情報端末用テレマーケティングシステムで資産管理をすることができる。

【図面の簡単な説明】

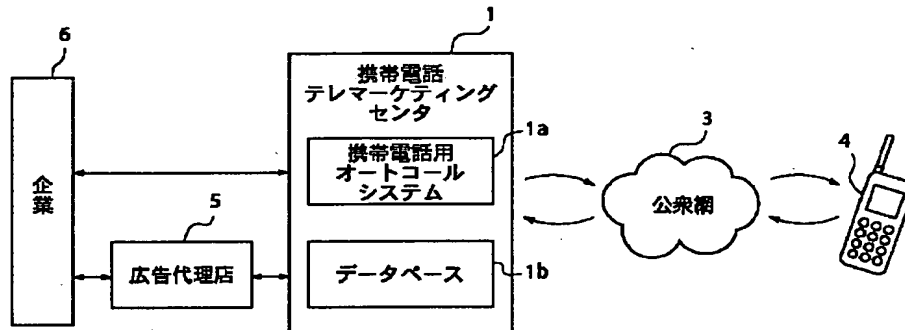
【図1】本発明の実施の形態に係る携帯情報端末用テレマーケティングシステムの概略構成図である。

【図2】携帯電話用オートコールシステム1aを構成するプログラムのフローチャートである。

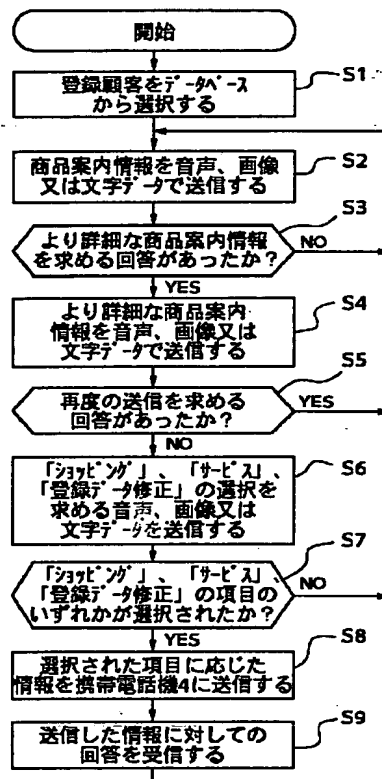
【符号の説明】

- 1 携帯電話マーケティングシステム
- 1a 携帯電話用オートコールシステム
- 1b データベース
- 3 公衆網
- 4 携帯電話機
- 5 広告代理店
- 6 企業

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

テーマコード (参考)

H 0 4 M 3/44

H 0 4 M 11/00

3 0 3

3/487

G 0 6 F 15/20

N

11/00

3 0 3

H 0 4 B 7/26

1 0 9 M